

「修学旅行の思い出に関する調査」について

調査概要

調査名：修学旅行の思い出に関する調査
調査対象：全国の40～69歳の男女300人
年代構成：40代・50代・60代、各100人
調査方法：インターネット調査
調査時期：2026年7月8日
調査機関：Freeasy
調査主体：日本ロマンチスト協会

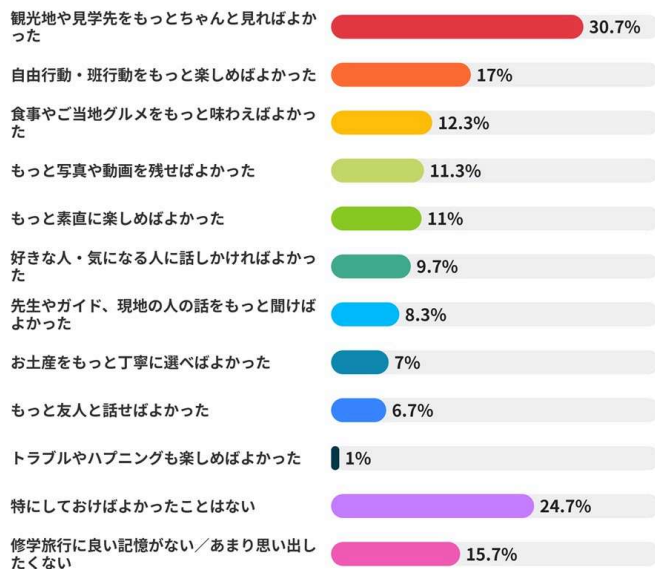
調査結果のポイント

- 修学旅行で「もっとしておけばよかったこと」1位は、「観光地や見学先をもっとちゃんと見ればよかった」30.7%
- 修学旅行の記憶が残る理由には、「普段とは違う場所や文化」「友人と同じ時間」「日常とは違う時間」に関する回答が上位
- 大人になった今参加してみたい体験は、「旅・地域を共有する体験」が38.3%で最多

調査内容

Q1：修学旅行で、今思うと「もっとしておけばよかった」と感じることは何ですか？
※複数回答可、最大3つ

修学旅行で、今思うと「もっとしておけばよかった」と感じることは何ですか？ ※複数回答可、最大3つ



全国40～60代 ウェブ調査 / 2026年7月実施 | 出典：日本ロマンチスト協会調べ

観光地や見学先をもっとちゃんと見ればよかった	30.7%
特にしておけばよかったことはない	24.7%
自由行動・班行動をもっと楽しめばよかった	17.0%
修学旅行に良い記憶がない／あまり思い出したくない	15.7%
食事やご当地グルメをもっと味わえばよかった	12.3%
もっと写真や動画を残せばよかった	11.3%
もっと素直に楽しめばよかった	11.0%
好きな人・気になる人に話しかければよかった	9.7%
先生やガイド、現地の人の話をもっと聞けばよかった	8.3%
お土産をもっと丁寧に選べばよかった	7.0%
もっと友人と話せばよかった	6.7%
トラブルやハプニングも楽しめばよかった	1.0%

最も多かったのは、「観光地や見学先をもっとちゃんと見ればよかった」でした。「好きな人・気になる人に話しかければよかった」は9.7%にとどまり、恋愛や友人関係よりも、訪れた場所や文化を十分に受け取れなかったことへの後悔が上回りました。

Q2：修学旅行の記憶が今も残っているのは、なぜだと思いますか？ ※単一回答

修学旅行の記憶が今も残っているのは、なぜだと思いますか？ 最も近いと思うものを1つだけ選んでください。 ※単一回答



全国40～60代ウェブ調査 / 2026年7月実施 | 出典：日本ロマンチスト協会調べ

ほとんど覚えていない 28.0%

普段とは違う場所や文化にふれたから 18.7%

友人と同じ時間を過ごしたから 16.3%

夜の会話や宿泊先など、日常とは違う時間があったから 15.7%

大人になってから意味がわかる体験だったから 7.3%
自由行動や班行動など、小さな冒険があったから 6.0%
迷子・忘れ物・雨・トラブルなど、予定外の出来事があったから 3.0%
好きな人・気になる人など、人間関係が少し特別に感じられたから 2.0%
誰かのためにお土産を選ぶ体験が印象的だったから 2.0%
先生やガイド、現地の人のお話が印象に残ったから 1.0%

記憶が残る理由として、「普段とは違う場所や文化」「友人と同じ時間」「夜の会話や宿泊先など、日常とは違う時間」が上位に並びました。修学旅行の記憶には、「場所」「人」「非日常」という三つの要素が重なっていると考えられます。

Q3：大人になった今、修学旅行のように「誰かと一緒に心が動く体験」をするとしたら、どれに参加してみたいですか？ ※複数回答可、最大3つ

大人になった今、修学旅行のように「誰かと一緒に心が動く体験」をするとしたら、どれに参加してみたいですか？ ※複数回答可、最大3つ



全国40～60代 ウェブ調査 / 2026年7月実施 | 出典：日本ロマンチスト協会調べ

旅・地域を共有する体験 38.3%
特に参加してみたいものはない 34.7%
学び・創作を共有する体験 22.0%
同じ熱量を共有する体験 16.3%
遊びながら協力する体験 10.7%
身体感覚を共有する体験 10.0%
居場所を共有する体験 9.0%
語り合う体験 8.3%

最も多かったのは、「大人の修学旅行」「まち歩き」「文化体験ツアー」「地域交流ツアー」などを含む「旅・地域を共有する体験」でした。